



Vol. 2

冒険の本



紙ひこうき

児童書リスト



一宮市立子ども文化広場図書館

2012年4月

【初級】おはなしを読みはじめたみなさんへ



ももいろのきりん

中川李枝子／さく・中川宗弥／え
福音館書店

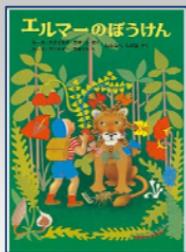
るるこは、おかあさんにもらった大きなピンクのかみで、きりんをつくりました。そのきりんのなまえはキリカ。せかい一つよく、せかい一はしるのがはやいきりんです。ある日、雨のせいでキリカのかみのいろがはげてしまいます。そこでキリカはるるこをのせて、とおくの山のクレヨンの木をめざして走り出します。



ふらいぱんじいさん

神沢利子／作・堀内誠一／絵
あかね書房

おひさまみたいな、めだまやきをやくのが大ききふらいぱんじいさん。あたらしいめだまやきなべがやってきたので、たまごをやかせてもらえませんか。がっかりしたじいさんは、ひろいよの中へ出ていくことにしました。あたらしいせかいで、だれかがまっているかもしれないとおもったからです。



エルマーのぼうけん

ルース・スタイルズ・ガネット／さく・ルース・クリスマン・ガネット／え・わたなべしげお／やく
福音館書店

9さいの男の子エルマーは、なかよくなったのらネコから“どうぶつじま”でりゅうの子がとらえられているとききました。たすけに行くエルマーのリュックの中には、チューインガム、ぼうつきキャンディー、わゴム…。こんなものをつかって、おそろしいどうぶつからりゅうの子をすくいだせるでしょうか。



火曜日のごちそうはヒキガエル

ラッセル・E・エリックソン／作・ローレンス・デイ・フィオリ／絵・佐藤涼子／訳
評論社

ヒキガエルのきょうだいウォートンとモートンは、土の中のいごちのいい家でくらしています。冬のある日、ウォートンはおばあさんの家をたずねることになり、モートンは心配そうに見送りました。スキーですべていくと、雪の上に黒い影が！見上げると、ミズクが大きなつばさをひろげていたのです。

【中級】少し長いおはなしにチャレンジしたいみなさんへ



ちびっこカムのぼうけん

神沢利子／作・山田三郎／絵
理論社

北の方にあるさむい国に、カムというとびきり元気な男の子がすんでいました。かあさんの病気にきくというイノチクサをとりに行くために、大男ガムリイのいる火の山へ出発します。カムのゆくてには、いったいどんなことがまちうけているのでしょうか。



龍の子太郎

松谷みよ子／著・田代三善／絵
講談社

龍の子太郎は、ばあさまと2人で貧しい村に住んでいました。ある日、自分のお母さんが龍になって、北の湖にいることを知り、お母さんを探す旅に出ます。なまけものの龍の子太郎が、強く賢く、そして優しい若者へと成長していく物語です。



小さなスプーンおばさん

アルフ・ブリヨイセン／著・ビョールン・ベルイ／絵・大塚勇三／訳
学研

ある時、とつぜんティースプーンくらいに、小さくなってしまのおばさん。いつ小さくなったり、もとにもどるのかは、まったくわかりません。けれど、スプーンおばさんは、少しもあわてません。まわりの動物たちを使って何でもやっつけてのけます。まるで小さくなった事を楽しんでいるみたいです。



ほらふき男爵の冒険

G.A.ピュルガー／編・斉藤洋／文・はたこうしろう／絵
偕成社

ごぞんじほらふき男爵がかたる、きそうてんがいな冒険のかずかず。狩りやいくさの話はもちろん、水陸の旅に、月旅行から地底旅行まで。男爵がふきまくるじまんばなしは、信じられないけれど、ちよつぱり信じたい。さあみなさんも、そんな話にちよつぱり耳をかたむけてみませんか。

【上級】深く考えて読んでみたいみなさんへ



冒険者たち

斎藤惇夫／作・藪内正幸／画
岩波書店

「仲間を助けて」ときずだらけになって助けを求めてきた島のネズミ忠太、恐ろしいイタチの一族におそわれた島のネズミたちを救うために、町のネズミのガンバと15ひきのなかまたちが旅立ちます。ガクシャ、ヨイショ、イダテンなど個性豊かなネズミたちは、知恵と力を合わせてけんめいに戦います。



精霊の守り人

上橋菜穂子／作・二木真希子／絵
偕成社

短槍使いの女用心棒バルサが助けたのは、新ヨゴ皇国の第二皇子チャグムでした。チャグムは、精霊の卵を宿しているため、あらゆる者から命をねらわれていました。精霊が無事に生まれると、その先百年は、大きな災害や飢きんが起きないといわれています。バルサは、必死になってチャグムを守りぬこうとします。



ローワンと魔法の地図

エミリー・ロッダ／作・佐竹美保／絵・さくまゆみこ／訳
あすなろ書房

6人の勇士が、村を救うために竜が住むという山をめざします。ただひとつ頼れる地図は、村一番のおくびょう者ローワンがふれた時にだけ、見ることができます。ほかの人が手に取るとみるみるうちに地図は消え白い紙になってしまうのです。さて、ローワンに旅に出る勇気はあるでしょうか。

「紙ひこうき」を手にとってくくださった方へ

今回は、冒険の本を紹介しました。
お母さんを探しに行く冒険、世界を旅する冒険、仲間を助けに行く冒険など。
ワクワク、ドキドキする冒険の世界をあげわって下さい。

